

Enjoy! Pippu Life 笑顔あふれるまちのいまどき

広報 **ぴっぷ**

2013.

5

No. 656

【特集】交通事故や犯罪から 子どもたちを守りましょう
高校生などの医療費自己負担を助成します ほか



4月4日 平成25年度中央小学校「入学式」

交通事故や犯罪から

子どもたちを守りましょう

真 新しいランドセルを背負った、元気な子どもたちの姿を目にします。

小学校での新しい生活や学習に胸をふくらませ、毎日を元気に過ごしている子どもたちが、けがをしたり、場合によっては命を落としかねない交通事故や犯罪が、全国で発生しています。子どもたちを交通事故や犯罪から守るために、交通ルールや地域の安全について考えてみましょう。

交通事故から守る

小学生になると登下校を含め、一人で行動する機会が多くなります。その



ため歩行中の交通事故が多く発生しています。

交通事故の特徴

低学年ほど歩行中の事故が多く、特に、1年生に多く発生しています。全学年とも6月が最も多く発生しており、登下校の時間帯、道路横断中の事故が多いのも特徴です。

また、自転車乗車中の事故は、5月以降に急増し、下校時間に多く発生する傾向があります。

事故の発生原因は歩行中、自転車乗車中ともに「安全不確認」や「飛び出し」です。

子どもは一つのことにと気をとられると、周りのものが目に入らなくなりま。小学校や保育園、公園付近では、子どもがいつ飛び出してくるかわかりません。ドライバーは、周囲の状況を把握し、スピードを落とし、一時停止や徐行するなど普段以上に安全確認をしましょう。

家庭で学ぶ

子どもが毎日通学することは、交通ルールを身につける大切な学習の場にもなっています。

「道路を歩くときは、歩道を歩く」「歩道のない道路では右側を歩く」「横断するときは、左右を確認する」など、日ごろから子どもと一緒に、身近な道路を歩きながら、基本的なルールを一つひとつ教えていきましょう。

子どもたちが正しい交通ルールを身につけるために家族、そして地域の皆さんに、次のことをお願いします。

▼子どもたちに交通ルール、マナーを繰り返し教えましょう。

特に自転車は車の仲間です。信号や標識の意味を理解させましょう。

▼登下校時間は最も危険な時間帯です。ドライバーは、この時間帯に通学路の近くを走行する際は、特に注意してください。

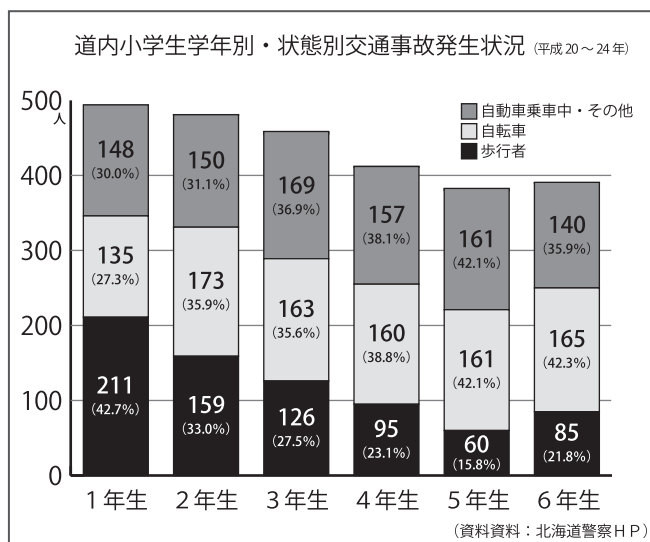
▼子どもたちは、大人のことをよく見えています。

まずは大人が手本を見せましょう。また、どんな場所が危険か子どもたちと一緒に考えてみましょう。

▼保護者の皆さん、車で出かける時は、



平成20年～24年における道内小学生の交通事故による死傷者数は、死者13人・傷者2,605人



左右を確認してから手を上げて渡ろうね



上：昨年5月に行われた「くろみ保育園交通安全教室」の様子。比布駐在所・岡堀所長から正しい横断歩道の渡り方を学び、横断歩道に見立てたブロックの上で練習。
右：平成20年から24年までの間に、道内で起こった小学生の交通事故を学年別・状況別に表したグラフ。低学年ほど、歩行中に起こる交通事故が多いのがわかる。反対に、学年が上がるほど自転車での事故の割合が高くなっていく。




●比布町ぼうはんメールに登録しよう●

犯罪から身を守るために必要な子どもに対する声かけ事案や犯罪発生情報などを、希望者の携帯電話やパソコンにメールでお知らせします。

【登録方法】件名に「登録」と入力し、登録用メールアドレス bouhan@town.pippu.hokkaido.jp にメールを送信するだけです。

- 迷惑メール対策機能を使用している場合は、@town.pippu.hokkaido.jpからのメールを受信できるように設定をしてください。
- バーコードリーダー機能付きの携帯電話の場合、右の登録用「QRコード」を読み取れば、より簡単にアクセスできます。



■問い合わせ
役場総務企画課生活安全係
☎85・4801

- ▼活動内容
1. 通学路などのパトロール(散歩)
児童の登下校の時間に合わせて、通学路を中心に、子どもたちと話をしたり、犬の散歩をしたりしながらパトロールをします。
 2. 情報交換
活動を通じて気づいたこと(危険な場所や不審者についての情報など)を学校などに連絡します。
 3. 緊急時
周りに人がいる場合は、協力し合いながら、子どもたちの安全を確保するとともに、学校や警察などに連絡します。



町を守る警察官。左から、比布駐在所・岡堀哲也所長、蘭留駐在所・小林哲部長、比布駐在所・箕浦朋也巡查

町の安全を守ります!



「見守り隊は登録制。登録証と腕章を身につけ、活動に当たります」スクールガード比布子ども見守り隊員・上西達彦さん。

犯罪から守る

子どもたちにシートベルトをさせますか。
車に乗る時は、全員が正しくシートベルトを着用しましょう。

▼悪天候時には、車に気づかれやすい服装を心がけましょう。
雨や雪の日には、普段より安全で歩きやすい服装や持ち物を持たせましょう。また、帰りが夕方など遅くなるときは、反射材用品を身体や持ち物に着用させるなどして、車のドライバーに、子どもの存在を知らせましょう。

地域で子どもを見守る

声かけ事案の主な行為は、誘惑などの「声かけ」が最も多く、次いで「つきまとい」となっています。

子どもたちの安全を守るためには、地域での見守り活動が有効です。地域の大勢の人の目で子どもたちを見守っていることが、犯罪の抑止につながります。

登下校中の子どもたちを見守るボランティア「スクールガード比布子ども見守り隊」が結成されました。
見守り隊は、あらかじめ登録した地域住民が腕章を身につけ、登下校の間帯に合せて玄関や庭先に出たり、散歩や買い物に出かけた見守ります。

スクールガード比布子ども見守り隊

子どもたちが安心して暮らせるまちには、地域の誰もが安心して暮らせるまち。スクールガード比布子ども見守り隊は、「地域の子どもは地域で守る」を合言葉に、町民全員で子どもたちを守っていきます。

▼目的
子どもたちを狙った事件・事故を未然に防止するため、積極的に防犯活動



木村さんからひとこと!

子どもたちの登校を毎日見守る
木村 宣昭さん
比布の子もたちは元気かわいいですね。町内の皆さん。運転中に子どもが歩いているを見かけたら、スピードダウンをお願いします!



小学校内に張られている特に危険な場所を知らせるポスター。PTAによる手作り、「踏切や線路、工事現場、空家などで遊んではいけません」と呼びかける。



しっかり確認!



上:毎朝、子どもたちの登校時間に合わせて学校前に立つ木村さん。平成18年から続けている。左:子どもたちから「キム爺」と大人気。

あなたの「できること」を生かして
地域のボランティアをしてみませんか

ぴぴボラバンク

無理をせず
できることから
ボランティア

平成25年7月から 高校生などの 医療費自己負担を助成します

地域には様々な「できること」をもった方がいます。『ぴぴボラバンク』は、そうした方々に会員登録してもらったボランティアバンクです。地域や学校などからボランティアの要望があった場合に、お手伝いをお願いするものです。「できること」といっても、特別に得意という必要はありません。「これなら少しは手伝えるかもしれない」という程度で結構です。



子ども体験教室

無理をせず、皆さんの「できること」を「できる時間」にご協力ください。
【ボランティアの例】子どもの宿題の手伝い・工作・昔遊び（お手玉、けん玉など）・料理・踊り・絵画など。その他、どんな分野でも結構です。
■問い合わせ・申し込み
教育委員会社会教育係
☎85・2262
※登録申込書は、今月号の広報紙に折り込んでいます。



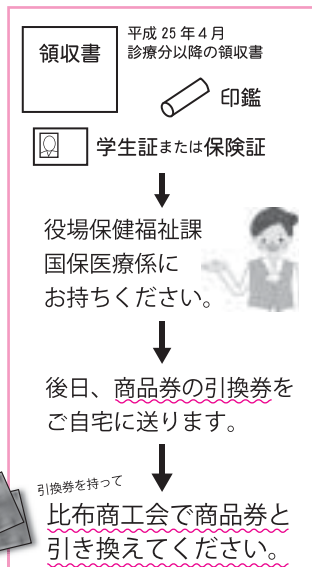
小学校での昔遊び



小学校での稲刈り

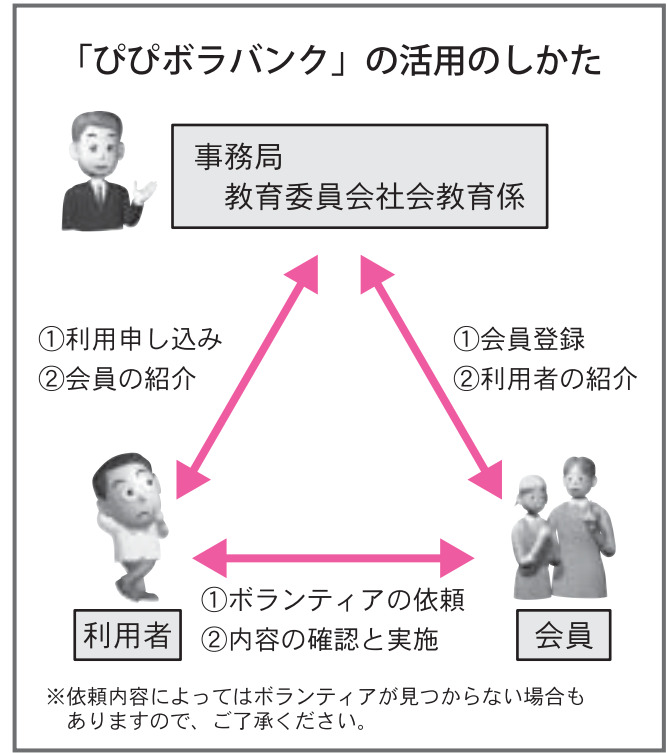
今年7月から、これまで中学生までのお子さんを対象に実施している「子ども医療費助成事業」の対象年齢を18歳までに拡大します。
なお、今回拡大した方（高校生相当年齢）については、申請により、医療費自己負担相当分（保険診療分）を町内で利用できる商品券でお返しします。
■助成額
・平成25年4月診療分以降の医療費自己負担額
・助成対象金額は500円ごとに計算します。（500円未満は切り捨て）

■問い合わせ
役場保健福祉課国保医療係
☎85・4804
■還付に必要な書類
①医療機関が発行した領収書原本（保険診療分で自己負担額がわかるもの）
②学生証または保険証
③印鑑
※保険外診療（入院時の寝具代など）、食事負担額などは助成の対象外です。



高校生年齢相当
（中学校卒業後18歳まで）
【還付支給例】
自己負担分が1,700円
→商品券1,500円分（500円×3枚）お返しします。
※商品券は500円単位です。500円に満たない額は切り捨て処理となります。

中学生までのお子さんは、これまでと変わりません。



びびの路整備作業



ぶっくん寺子屋



春の突峭山散策ツアー

健康生活

便秘について⑤
（便秘の解消法・生活編）
日常生活の改善が快便のカギ
■定期的な排便の習慣を
朝食後は便意がなくても、トイレに行く習慣をつけましょう。起床から排便に至るこの一連の流れを習慣化することは、便秘予防にとっても効果的です。また、外出先でも便意を感じたらすぐトイレへ行くようにし、我慢しないようにしましょう。
我慢を繰り返していると、この機能が衰えてしまい、便意を感じなくなってしまう。ストレスも便秘のもと
便秘による自律神経の乱れが原因で起こることもありま。大腸の働きは、自律神経で調整されているため、ストレスによる精神疲労などで乱れると、胃や腸の動きに異常をきたし、便秘を引き起こします。日ごろからスポーツや趣味を楽しむなど、ストレスはこまめに発散しましょう。
■食事制限は快便の大敵
ダイエットなどによって食事の量や回数を減らすと、食

事から摂取できる水分や、便を作るのに十分な量の食物繊維が不足し、便秘を引き起こす原因になることがあります。一時的であっても、食事制限をするような極端なダイエットは避け、食物繊維などをバランスよく含んだ食事を心がけましょう。
■冷えにも注意
冷たい飲み物や食べ物のとりすぎ、過剰な冷房、運動不足などによって起こる「冷え」も便秘の一因です。冷えによって体の血行が悪くなると代謝機能が低下します。それにより自律神経のバランスが崩れて胃腸の活動も鈍り、便秘を引き起こします。体を冷やすす種類の野菜やデザートは控えめにしましょう。また、手足や下半身の血行促進を行い、冷えを改善していきましょう。
※次回は、便秘の解消法・運動編を掲載します。
■お知らせ
ぴっぷクリニックでは、特定健診を承っています。詳細は、事前にお問い合わせください。（☎85・2222）
◇◇◇
町立ぴっぷクリニック
院長 加藤一哉

毎月第2・4水曜日9:00～15:00は、旭川医大第3内科（消化器内科）の専門医師が診察します

町長への手紙

「町長への手紙」にお寄せいただいた
手紙とその回答を紹介いたします。



5区の岡部省吾さんから
次のようなお手紙が届きました。

▼限界集落からの脱却について
今日の社会は、少子化、長寿高齢化、核家族化など社会構造の変化が世界一の速さで進む中、この比布町でも過疎化の進行により限界集落になっている行政区が確実に増えていると思います。

限界集落とは、65歳以上の高齢者が人口の半数以上を占め、冠婚葬祭や農業に関する作業等で社会共同生活が困難な集落を指し、いずれは消滅の可能性が高いといわれています。

一地方自治体としては極めて難しい問題と思いますが、この対策をどのように考えておられるか伺います。

▼増える空き家対策について
過疎化と核家族化等の社会構造の変化により、全国的傾向として空き家放置など様々

な弊害が起っています。

空き家放置は、老朽化と相まって危険性が增大している現況にあり、台風や落雪による倒壊などの危険とともに、敷地内の雑草が伸び放題のため種子が隣地にまき散らされる状況にあります。また、環境的にも美観が損なわれています。

放置されているとはいえ、行政が私有財産の管理問題に法的な強制ができないと思いますが、条例を制定することにより所有者に対し管理、改善を勧告し、従わない場合には氏名の公表、強制撤去などを行う行政代執行ができると思っています。

できれば、条例制定により明るいきれいな環境の町をつくっていただきますようお願いいたします。



もに、成長期にある子どもたちの健全な発達のために、栄養バランスのとれた豊かな食事の提供に努めています。

さて、公的農園の新設についてですが、市町村が農地を所有することは残念ながら大変厳しい状況となっています。

農地は生業として農業に従事することがない限り使用、取得することができないことになっており、農業者・農業生産法人の使用、所有が原則です。展示ほ場等の設置など公用、公共に供する場合にのみ、例外的に認められています。直接的に町が農園を設置し、農産物を生産したり、若者を雇用することはできない状況となっています。

しかし、町では様々な事業を展開し、農業後継者の皆さんへの支援を実施しています。

例えば、23年度から国では有機農業などの環境に配慮した営農活動に支援を行っており、本町でも国と併せて畑作物での取り組みに対し、昨年度まで支援をしていました。

また、若者の研修等についても、青年農業者を対象にした道内外研修や海外研修留学に対して支援策を設けています。

町としては公的農園の新設は難しいと考えていますが、いただいた様々なご提案については、可能であれば実施に向け検討したいと考えています。



◆◆◆
まちづくりなどに関する皆さんの意見やアイデアなどをお伺いする「町長への手紙」を実施しています。

用紙は、今月号の広報紙に折り込んでいます。また、福祉会館や図書館、農村環境改善センターロビーにも備えています。

日ごろから考えていることや感じていることなど、皆さんの「こえ」をぜひお寄せください。



●問い合わせ●

役場総務企画課広報係

☎85・4802

§町長からの回答§

お手紙ありがとうございました。

限界集落については、空き家対策も含めて非常に複雑で深刻な問題と認識しています。

集落は住民の方々の居住、コミュニティ活動、生産活動の場であるとともに、日常生活において相互の助け合いで成り立っています。これらの基本的な機能が人口の流失や高齢化などにより難しくなってきたりしますが、この問題は本町だけでなく、多くの自治体が具体的な方策を見出せていないのが現状です。

このような中、北海道では平成23年度から実態調査や対策会議などを開催しています。今後の集落の方向性については、25年度から集落対策のためのモデル事業を開始するなど、具体的な施策を展開することとしていることから、本町としても、これらの情報を収集して、比布町の今後の集落のあり方について考えていきたいと思っています。

また、空き家対策については、お手紙にもありましたとおり、適正な管理に関する条例を施行する自治体が増えてきています。北海道においても平成25年1月1日現在で、15の自治体が条例を施行し、撤去等を代執行する内容を条例に盛り込んでいる自治体もあります。

基本的には私有財産ですので強引な措置は好ましくないと考えますが、危険性や景観ということへの対処も非常に重要であるため、町民の方々の意見を伺いながら、ルールづくりの必要性について検討したいと思います。

蘭留町の鈴木俊彦さんから次のようなお手紙が届きました。

▼自然食志向の昨今、国民が求めている安全で安心のおける公的比布農園ファームの新設提案について

【概要】

- ・人々の健康の増進と比布町の発展、活性化を目的とする。
- ・土地改良を推し進め、無農薬、有機栽培とする。
- ・若者の流出を防ぎ育成を計るには、月給制とし農業に従事する専門家として定着

させる。
海外研修及び国際交流を活発にする。
・収穫物は主に野菜類を中心にして直営店も併用する。
・婦人部による漬物類の研究会を設置する。
雄大な大雪連峰をパノラマに自然を生かした比布は最高の立地条件です。



§町長からの回答§

お手紙ありがとうございました。

比布町は、町民の皆様が心も身体も健康で生きがいに満ち、心穏やかに暮らすことのできる安全なまちづくりを進めています。

ご意見のとおり、食の安全も大変重要なことと考え、学校給食では新鮮で良質な本町の農産物を積極的に消費する地産地消を推進し、食を通じて地域の産業や自然の恵みの大切さを理解してもらおうと

ぴっぴ消費生活ニュース

・・・ひとりひとりが気をつけよう・・・

●問い合わせ●

役場産業振興課商工労働係

☎85-4806

「医療機関債の被害を回復する」という不審な勧誘にご注意！

過去に医療機関債を購入した高齢者などから、「見知らぬ業者から『被害を回復する』『被害金を取り戻せる』など不審な勧誘を受けた」という相談が全国の消費生活センターに寄せられています。

このような医療機関債の販売勧誘トラブルは、販売勧誘を行っていた業者の関係者が詐欺の疑いで逮捕されたことが今年2月以降に大きく報道されました。被害を回復するといった勧誘し、手数料を請求するなど、新たな投資商品の契約を迫るといった事例が、今後はますます増えるおそれがあります。



～不審な勧誘は絶対に取り合わないこと～

■消費者ホットライン ☎0570-064-370 ■旭川市消費生活センター ☎0166-22-8228

すぐに消費生活センターに相談しましょう

元気の入り口 お口のケアで介護予防

口は、食べる、話す、表情を豊かにするなど、元気で楽しい生活の要となります。

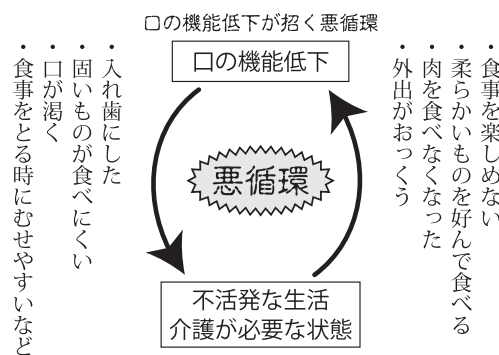
よくかんで、おいしく食事をとることは、脳の血流を良くし、認知症予防につながります。また、運動中にくつと力をこめる(歯を食いしばる)ためにも、かむ力は必要です。



口腔機能向上事業：口の動きをよくするために紙風船を使ってゲームをしているところ

口の機能低下が招く悪循環

加齢に伴い、唾液が少なくなったり、固いものが食べにくくなると、自分の口の状態に合わせた食べ物を好んで食べるようになり、ますます、そうすると、食べるための筋力が低下し、おいしく食べることができなくなってきました。



お口の体操で介護予防

健康な生活を続けるために、体の体操と同様、お口の体操も重要です。

■よくかむことが一番の体操
かむことにより、口の筋力アップだけでなく、唾液の分泌、脳血流の改善も助けます。
1口20回を目安に、よくかんで食べましょう。

■お口の体操
お口の体操を紹介します。
(下段を参照)
朝食前にすることをおすすめします。

■自分の歯をなくさないこと
義歯にしたことをきっかけに「かめない」「口が渇く」「口内炎がでやすい」「味がわからない」などの機能低下を起しやすくなります。
1本でも多く自分の歯を持ち続けること、そのために口腔内を清潔に保ち、歯周病を予防しましょう。

■口腔機能向上事業に参加しましょう

町では、口腔機能向上事業を行っています。歯科衛生士による講話、口腔ケア、歯科相談を行っています。

次の3項目のうち2項目以上当てはまる方は、口腔機能の低下が心配されます。ぜひ事業にご参加ください。
①半年前に比べて固いものが食べにくくなった
②お茶や汁物でむせることがある
③口の渇きが気になる

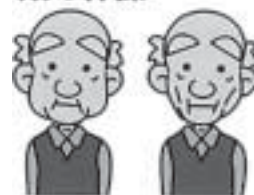
■口腔機能向上事業

▼期間
前期 6月24日～9月2日
後期 1月20日～3月24日
※いずれも月2回(月曜日、午前10時～11時30分まで)
▼場所 福祉会館
▼参加費 600円(前後期ともに)
その他、お口のことでお悩みのことがある方は、ぜひ当センターまでご相談ください。

お口の体操

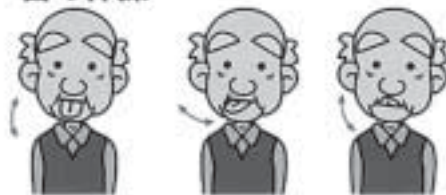
朝食前にすることをおすすめします。

頬の体操



頬をふくらませたりすぼめたりする。

舌の体操



舌をべーと出す。舌を喉の奥のほうへ引く。

発音練習



「パ・ピ・フ・ペ・ポ
バ・タ・カ・ラ」
を繰り返す。



樋口栄養教諭

新1年生

給食が始まりました(^o^)

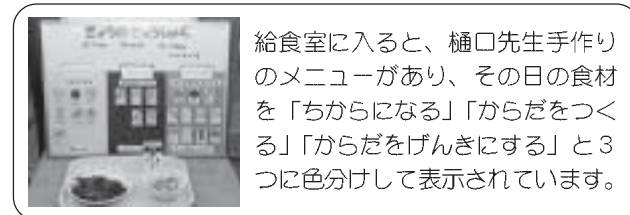


中央小学校では、4月11日から新1年生の学校給食が始まりました。

この日のメニューはカレーライス、フルーツあえ、牛乳です。まずは、給食中のマナーを担当の太田智子先生から教わり、大きな声で「いただきます」といって食べ始めました。

みんな、おいしそうに食べています。「おかわりしてもいいの？」の一言から、配膳用のテーブルの前には列ができました。先に食事が終わっている子どもたちは行儀よく、ちゃんと座って待っていました。

1年生の皆さん、学校での楽しみがまた一つ増えましたね。



給食室に入ると、樋口先生手作りのメニューがあり、その日の食材を「ちからになる」「からだをつくる」「からだをげんきにす」と3つに色分けして表示されています。



おいしい～

牛乳も全部飲んだよ!

食べた後は自分で片付けます。

からっぽです。



学校給食の起源は、明治22年に山形県鶴岡町の小学校で貧困家庭の児童を対象に無料で昼食を提供したことにあるとされています。それ以後全国に広まり、昭和29年に「学校給食法」が制定されました。現在は、配膳、食べ方、栄養のバランスなど、「食」に関する総合的な指導をし、『食育』としての役割も担っています。

子どもの広場 5月の行事予定

子どもの広場

■開催日■ 毎週月・金曜日

(午前9時～正午、午後1時～3時)

■内容■ 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関する情報提供や保護者同士の交流の場として、開催しています。予約は不要です。

子育て相談

■開催日■ 毎週水曜日

■内容■ 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。※町民カレンダーに掲載しています。

■母の日つくり 5月8日(水)

母の日に向けたプレゼント作りをします。小さなお子さんでも楽しめる工作です。

■問い合わせ■ 保健センター ☎85-2555

日	月	火	水	木	金	土
			1 子育て相談	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
5	6 振替休日	7 おもちやであそぼう	8 母の日つくり	9	10 みんなであそぼう	11
12	13 おもちやであそぼう	14	15 子育て相談	16 幼児健診 1歳6か月児 3歳児	17 絵本の日	18
19	20 おもちやであそぼう	21	22 子育て相談	23	24 みんなであそぼう	25
26	27 おもちやであそぼう	28	29 子育て相談	30	31 おさんぽしよう	6/1



5月のお知らせ

ぴっぷちょうとしょかん

ぶっくんの インフォメーションのーと

としょかん おすすめの本



『ぼくの兄ちゃん』

よしなが こうたく/作・絵

兄ちゃんは、いつもイバってばかり。もう、たえられない。だからぼくは、ついにさげんでしまった…「おばけさん、こんな兄ちゃんなんか、つれていってください!」



『執着 捜査一課・澤村慶司』

堂場 瞬一/著

逃げる殺人鬼。執念で追う孤高の刑事。県警捜査一課から永浦南署への異動が決まった澤村。その南署にストーカー被害を訴えていた竹山理彩が、出身地の新潟で無残な焼死体で発見される。澤村の執念の追跡が始まる。

私の読んだ本



『甲子園がくれた命』

中村 計/著

2010年春の甲子園で、大三高の山崎福也(さちや)選手は、投打に大活躍し、チームを優勝に導きました。

彼は高校入学直前に、脳腫瘍が見つかり、普通の生活も危ぶまれましたが、「絶対に野球をやる」という一心で、難手術を克服。驚異的な回復で、再びマウンドに立てるまでになりました。

執刀医となった北大病院の澤村先生と巡り会う経緯や、危険な手術を受けることになった時の気持ち、無事手術を終え、三高へ進学し、エースとして甲子園に行くまでのトレーニングの日々、そして、明治大学へと次のステップに進んだ彼のもう一つの夢などがつづられています。

どんなにつらくても「大好きな野球を諦めない」そんな彼の頑張る姿は、人を勇気づけるだけでなく、命の大切さを改めて教えてくれた一冊でした。

夢を追いかける多くの小・中学生に読んでもらいたいと思います。

瀬川 真文 ◆比布町図書館長。図書館内のディスプレイは職員の手作り。注目してみてください。



ボール追い 春眠目覚め 鶺鴒舞う

広報係 オオニシ



皆さんは、比布町の町技をご存じですか。

本町では昭和45年に「バレーボール」が、昭和59年に「スキー」が町技として指定されています。今月は、この比布町技・バレーボールを体験してきました。

体育協会バレーボール部は、ママさん2チーム、同好会役場バレー部で組織されています。それぞれ目標の大会や体力の維持、増進に向けて活動しています。

主に9人制のバレーボールですので、オリンピックなどテレビで見る6人制とは違い、ピンとこない人も多いのではないのでしょうか。とはいえ、どちらがより面白いというものでもなく、それぞれの面白さがあり、奥深さがあります。バレーボールは、毎週水曜日と金曜日に練習しています。

レシーブやトスなど基礎練習。そして、応用練習、試合形式の練習というメニューとなっています。

オーバーハンドパスやアンダーハンドパス。基礎もままならない私ですが、練習相手が上手だと、私の立っている位置にきれいにボールを返してくれるので、自分が上手になった気分になります。

試合形式の練習では、チームワークと積極的にボールを取りに行くことの大切さを学びました。

体験をしていて感じたのは、バレーボールの楽しいところは、一つのボールの行方を真剣に見守り、チームが一丸となることではないかということです。今までは見ていただけのバレーボールをこれから始めてみませんか。

■比布町体育協会バレー部

- *部 長 神野 伸二さん
- *開催日時 毎週水・金曜日
午後7時30分～9時
- *場 所 体育館

*一緒にバレーボールを楽しみましょう。初心者の方も経験者の方も大歓迎。お待ちしております。

■サークル体験をさせてください!

「サークル体験なごみのわ+」では、体験取材をもとにサークル活動を紹介していきます。会の活動を広くPRしませんか。ぜひ、みなさんの活動に参加させてください。お気軽にご連絡を!

■問い合わせ
役場総務企画課広報係 ☎85-4802

情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
農業対策室	85-4011
グリーンパークぴっぴ	85-2383
遊湯ぴっぴ	85-4700

わが家のアイドル



かわいここ
河合 梨々ちゃん

忠彦さん・梓乃さんの次女
(1歳6か月・蘭留町区)

はじめまして！ここです。
食べるの大好き♡寝るの大好き♡
お姉ちゃん大好き♡妹も大好き♡
今はお姉ちゃんを保育園に送るのが
日課！見かけたときはよろしくね☆

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介
ください。最近の写真とコメントを添えて、役場
総務企画課広報係にお寄せください。写真はカ
ラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ち
しています。宛先は裏表紙をご覧ください。

利用申し込みのお知らせ

6月の農産加工室利用案内

6月1日から30日までの間
に、改善センター農産加工室
の利用を希望する方は、5人
以上のグループで、加工品目
と数量をまとめてお申し込み
ください。

- 締切 ■ 5月13日(月)
- 抽選会 ■ 5月20日(月)午前
9時30分から、福祉会館
- 問い合わせ ■
役場産業振興課特産振興係

ご相談ください 専門相談員による 障害者相談を開設しています

町では障害者相談を開設し

ています。旭川市障害者総合

相談支援センターの専門相談
員が障害者及びその家族が抱
える困りごとなどの相談に応
じます。

相談日は防災行政無線でお
知らせしています。詳しい内
容はお問い合わせください。

- 問い合わせ ■
役場保健福祉課福祉係

ご相談ください 特設人権心配ごと相談所を 開設します

6月1日は、「人権擁護委員
の日」です。旭川人権擁護委員
協議会と旭川方法務局では、
次のとおり「特設人権心配ご
と相談所」を開設します。

- 日時 ■ 6月1日(土)午後1
時~3時
- 場所 ■ 福祉会館第2研修室
- 相談担当者 ■
比布町人権擁護委員
飛田 政幸さん(北町)
太田久美子さん(5区)
- 問い合わせ ■
旭川人権擁護委員協議会
☎38-1169
- 問い合わせ ■
旭川中央警察署
☎25-0110

よろしくお願ひします

要介護認定調査員です

町では、要介護認定調査員
として次の3人の方に一部の
認定調査を委託しています。
介護保険サービスを受ける
には、要介護認定の申請が必
要で、申請後、認定調査員が訪
問し、本人、家族と面談などを
して認定調査を行います。

認定調査の結果と主治医の
意見書をもとに、介護認定審
査会で介護が必要かどうかを
審査し、どの程度のサービス
が必要かを判定します。

- 問い合わせ ■
役場保健福祉課介護保険係

要介護認定調査員です。よろしくお願ひします！



宍戸亜希さん 越川美知子さん 横田信子さん

気をつけましょう

山菜採りに行くときは…

慣れた山でも、山菜採りに
夢中になると「隠れた危険」が
あります。次のことに心がけ
て、山菜採りを楽しんでくだ
さい。

- ① 行き先地を家族に知らせま
しょう
- ② 単独での入山はできるだけ
やめましょう
- ③ 服装は目立つ色にしましょう
- ④ 通信手段(携帯電話など)や
笛、ラジオ、非常食、懐中電灯
などを携行しましょう
- ⑤ 迷ったら落ち着いて行動し
ましょう

困っていませんか？
行政相談委員に相談を
行政相談委員は、皆さんと
役所のパイプ役です。身近な
相談相手として、助言や関係
行政機関への通知などを無報

酬で行っています。
年金、窓口サービス、登記、
道路などの役所の仕事につい
ての困りごとや苦情を行政相
談委員がお聞きして、その改
善を図ります。相談は無料で、
秘密は固く守られます。お気
軽にご相談ください。

戸籍のまど
(4月15日までの届出)
※「戸籍のまど」は、了承をいた
した方のみ掲載しています。

◆誕生おめでとう◆
(あかちゃん・行政区・保護者)
田沼 祥乃ちゃん(蘭留町区)
榮介さん・正子さん

◆お悔やみ申し上げます◆
(氏名・享年・行政区)
石井 幸春さん 83歳(寿町)
石野 光次さん 72歳(東町)
石原 久子さん 87歳(17区)
山口 勝信さん 88歳(西町)

こんなときは、 忘れずに届け出を!!



◇農業、商業などの自営業
者やその配偶者、大学生、
フリーターなど

第1号被保険者の人

こんなとき	届け出先	必要なもの
会社員・公務員になった	勤務先	年金手帳
住所・氏名が変わった	市町村役場	年金手帳
結婚して、会社員や公務員 の被扶養配偶者になった	配偶者の 勤務先	配偶者の勤務先へ ご確認ください

◇民間の会社員(厚生年金に
加入)や公務員など(共済
組合に加入)

第2号被保険者の人

こんなとき	届け出先	必要なもの
60歳になる前に職場を退職 した	市町村役場	年金手帳、離職年 月日のわかる書類
職場を退職し、自営業者の 被扶養配偶者になった	市町村役場	年金手帳、離職年 月日のわかる書類

◇第2号被保険者に扶養され
ている配偶者

第3号被保険者の人

こんなとき	届け出先	必要なもの
年収が130万円を超えた	市町村役場	年金手帳、扶養からは ずれた年月日のわかる書類
60歳前に会社員・公務員に なった	勤務先	年金手帳
配偶者が第1号被保険者に なった	市町村役場	年金手帳、配偶者の離職 年月日のわかる書類

平成25年度国民年金保険料

第1号被保険者 月額 **15,040円**

- ☆☆ 保険料は忘れずに納めましょう ☆☆
- 問い合わせ ■ 役場税務住民課戸籍年金係
- 旭川年金事務所 ☎27-1611 ■

まちの人口 (3月末現在)

総数	4,062人 (-17)
男	1,917人 (-10)
女	2,145人 (-7)
世帯数	1,868世帯 (+5)

※住民基本台帳登録数
()は対前月増減数

広報 ぴっぷ

6月号は6月5日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～ めがせ 安全で安心な北海道 ～

みぎひだり

いそいでいても よくみよう



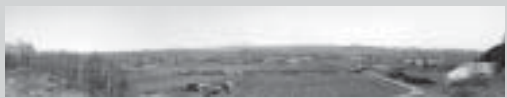
5月の行事予定

- 2(木) 議会改革特別委員会 15:00 役場(議員控室)
- 4(土) 「びびの路を楽しもう」春の突哨山散策ツアー 9:00 福祉会館
- 7(火) 比布中学校修学旅行(～10日) 道南方面
- 11(土) おはなしひろば 10:30 図書館
- 12(日) 市街地春季道路清掃 8:00 市街地
子ども会春季廃品回収 9:00 いちごアリーナ(集積場所)
- 16(木) 高橋杯パークゴルフ大会 8:00 百年記念公園パークゴルフ場
中央小学校修学旅行(～17日) 道央方面
- 20(月) 第23回農業委員会総会 13:30 役場(議場)
- 21(火) グリーンパークびっぴりせん杯パークゴルフ大会 8:30 グリーンパークびっぴり
- 25(土) 比布中学校体育大会 9:00 中学校グラウンド
- 【6月】
- 1(土) プンポンハウスオープン 16:00 地域ふれあい館
- 2(日) 中央小学校運動会 9:00 中央小グラウンド
- 3(月) 図書館蔵書点検(～7日まで休館)

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

こっぴつお気に入り びびの路

村上山公園から突哨山につながるルート。晴れた日には、北大雪、大雪山、十勝連峰が一望できる絶景スポット「大雪山遠望」がおすすめです。



ご協力をお願いします
広報広聴活動における個人情報取り扱いについて

町では、広報紙などの発行や記録、情報収集のため、個人を特定できる取材や写真撮影を行っています。

担当職員が取材や写真撮影を行うときは、赤地に白く、「比布町」と書かれた腕章を着用していますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

取材などで得た資料は、次の利用目的の範囲で使用します。

■町の刊行物 広報紙・パン



フレット・ホームページなど
 ■各種資料としての活用
 ■その他の目的 報道提供・出版物・ポスターなど
 ■問い合わせ 役場総務企画課広報係

緑に囲まれた良佳村へ！ グリーンパークびっぴ

●問い合わせ●管理事務所● ☎ 85-2383 ●

パークゴルフ

	大人(中学生以上)	小人(小学生以下)
1ラウンド	300円	200円
1日券	600円	400円
午後券	400円	300円
シーズン券	7,500円(町民)	
団体割引	10名以上	500円
	25名以上	400円
遊湯びっぴり日帰り宴会プランご利用の場合		
	1ラウンド	200円

遊湯びっぴりご宿泊の場合
 平日 1ラウンド 200円
 土・日・祝 1ラウンド 無料

レンタル料
 クラブ&ボール/シューズ 各300円

テニスコート(1コート)

1時間	600円
1日間	3,000円

10名以上でご利用の場合
 遊湯びっぴり入浴料 100円割引

遊湯びっぴりご宿泊の場合
 2時間まで 無料

レンタル料
 ラケット&ボール/シューズ 各300円

大好評!!

- ・遊湯びっぴり入浴
 ☎パークゴルフ1日券 700円
- ・遊湯びっぴり入浴
 ☎食事
 ☎パークゴルフ1日券 1,100円

注目!

ファミリーデー 1組 300円
 ・2名以上4名以下の家族
 ・土日祝日と夏休み期間(7月20日～8月18日)の午後1時から5時まで
 ・レンタル料一式込み

多目的広場

	半面	全面
1時間	1,000円	2,000円
1日間	5,000円	10,000円

10名以上でご利用の場合
 遊湯びっぴり入浴料 100円割引

遊湯びっぴりご宿泊の場合
 2時間まで 無料

レンタル料
 サッカーボール 300円

3オン3バスケットコート

使用料 無料

レンタル料
 バスケットボール 300円

キャンプ場

カーサイト(1台) 1,000円
 フリーサイト(1張り) 300円
 フリーサイト日帰り(1張り) 200円

**花や緑があふれるまちに
フラワーマスターとして
活動してみませんか**

北海道では、平成5年度から花と緑のまちづくりを進めるため、フラワーマスター認定・登録事業を実施しています。フラワーマスターとして認定された方は、花のまちづくりのボランティアリーダーとして、地域が実施する植花事業や花壇維持管理作業に対する指導、助言、実地指導などの活動を行うことができます。

町内では、フラワーマスターで結成された「びっぴりフラワーくらぶ」の方々が活動しています。

▼フラワーマスター認定・登録の流れ

- ①市町村から北海道知事に推薦します。(推薦条件あり)
- ②市町村から推薦された方の中から選考の上、認定講習会を受講していただきます。(受講料は無料ですが、交通費・宿泊費、その他の実費は受講者負担となります)
- ③講習会受講後、北海道知事が認定します。
- ④フラワーマスターに認定された方は、「びっぴりフラワーくらぶ」の会員として町内の花



開設します 法務局休日なんでも相談所 特設人権心配ごと相談所

法務局が取り扱う登記、戸籍・国籍、供託、人権擁護業務等に関する住民の皆さまの疑問や相談を法務局職員、人権擁護委員、司法書士及び土地家屋調査士がお受けします。

また、旭川公証人会の協力により、遺言書、公正証書作成などの相談もお受けします。

のまちづくり活動への協力をお願いしています。

推薦を希望される方は、5月24日(金)までにご連絡ください。

□平成25年度認定講習会
 7月10日(水)・道庁赤レンガ庁舎

■問い合わせ 役場総務企画課企画振興係 ☎38-1111

なお、相談は無料で、事前予約が必要で、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

■日時 6月1日(土)、午前10時～午後4時

■場所 フィール旭川7階特設会場(旭川市1条通8丁目)

■予約・問い合わせ 旭川地方法務局総務課 ☎38-1111

**ご相談ください
障害年金無料相談会を開催**

障害年金受給の手続きなどの相談に、特定社会保険労務士が個別に応じます。

「心の病」「難病」「がん」その他の障害、病気で、自分自身は受ける方も一度ご相談ください。

なお、相談は無料で、事前予約が必要です。

■日にち 5月25日(土)

■場所 旭川市障害者福祉センター・おびつた旭川市宮前通東4155-30)

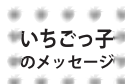
■申し込み・問い合わせ 障害年金支援の会
 特定社会保険労務士 皆川 忍み子 ☎53-8115

給・排水工事指定業者

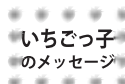
平成25年4月1日現在で町に登録している給・排水工事指定業者は次のとおりです。給・排水工事をするときには、必ず町の工事指定業者を利用されますようお願いいたします。

指定業者	所在地	電話番号	指定業者	所在地	電話番号
(株)岩城設備	上川郡比布町寿町3丁目2-22	85-2820	(株)大林	旭川市永山6条8丁目9-5	48-8210
(株)辻キカイ	上川郡比布町西町3丁目2-27	85-2108	(株)木本動力工業所	旭川市永山町6丁目	48-1246
日新工業(株)	上川郡比布町中町1丁目1-1	85-2156	大明建設(株)	旭川市1条通17丁目左1号	26-5344
(株)水野工務店	上川郡比布町新町5丁目7-3	85-2751	大栄建築設備(有)	旭川市神楽岡8条3丁目2-22	65-6624
(株)キョクネン	旭川市10条通21丁目2-1	33-0888	(株)山本組	旭川市東鷹栖1条2丁目	59-6390
大建工業(株)	旭川市緑が丘南5条2丁目2-15	60-5500	(株)原田設備工業	旭川市工業団地3条2丁目1-23	73-5260
協業組合旭川浄化	旭川市忠和5条7丁目2-1	75-4141	(株)道北暖房設備	旭川市永山北2条7丁目158-1	47-4388
協和設備(有)	旭川市新富2条2丁目10-3	25-4198	(株)齊藤工業所	旭川市春光1条8丁目12-32	51-8808
(株)落合工業	旭川市旭町1条15丁目	51-5351	(株)成田工業所	旭川市東6条2丁目3-3	24-1237
(株)大協	旭川市豊岡4条7丁目1-22	32-3004	新徳工業(有)	旭川市北門町15丁目	51-8880
岸田土建(株)	旭川市1条通20丁目左7号	31-3287	龍後設備(株)	旭川市8条通17丁目右10号	25-0111
(株)大洋バイピング工業	旭川市旭町2条1丁目	52-2278	旭川ガス管工事(株)	旭川市宮前通東3556-2	31-9620
(株)弘谷住宅設備	旭川市宮下通24丁目左5号	31-1719	(株)コーテック	旭川市永山北2条8丁目11-1	40-0133
丸信衛生工業(株)	旭川市7条通13丁目左8号	23-2528	(株)吉田工業所	旭川市南8条通24丁目	31-3743
(株)北岸工業	旭川市住吉町6条2丁目5-14	51-2674	(株)クラシアン※	札幌市北区北10条西2丁目9-1	011-728-2301
朝日建設(株)	旭川市東光8条5丁目4-11	35-0111	(有)丸勝工務店	旭川市東光8条2丁目4-5	31-9148
(株)セラ・ハウジング	旭川市大町3条6丁目2397-31	55-7788	※給水工事のみ		

■問い合わせ ■役場建設課上下水道係



プロサッカー選手になって、世界で活躍したいです。
 テーマ「夢 - わたしが大人になったとき -」 比布町立中央小学校 6年 名前 村上 雄斗



ペットショップの店員になると思う。
 テーマ「夢 - わたしが大人になったとき -」 比布町立中央小学校 6年 名前 木下 香葉



**3.20 冬のスポーツを満喫！
第44回町民スキー大会**
▼第44回町民スキー大会が、びつぷスキー場とグリーンパークびつぷで開かれ、3人1組で申告したタイムとの差を競う「チャレンジ継走競技」には、13チーム39人が出場。中学生から70代までの選手が自己記録に挑戦しました。また、びつぷスキー場では、スキー大回転やペアスキー、スノーボード、スノースケート競技などに多くの町民が参加し、冬のスポーツを満喫しました。



**4.1 新生活がスタート！
くるみ保育園入園式**
▼くるみ保育園に96人が元気に入園しました。少し緊張した表情でしたが、これからの保育園での生活を楽しみにしている様子でした。



**3.28 健康マイレージ事業
特別記念品抽選会**
▼皆さんの健康意識が高まり205人が4つの健康目標を達成。うち10人の方に贈られる特別記念品の抽選会が町長室で行われました。



**4.4 夢や希望を胸に！
比布中学校入学式**
▼比布中学校に28人の生徒が入学しました。山田校長は式辞で「3年後、皆さんの成長した姿を楽しみにしています」と激励しました。



**4.4 緊張しました！
中央小学校入学式**
▼中央小学校に18人の児童が入学しました。深山児童会長から「一緒に楽しい思い出を作りましょう」と歓迎のことばが贈られました。



**4.12 こいのぼり・かぶと
町図書館に展示中**
▼町図書館に「こいのぼり」と「かぶと」の寄贈をいただきました。館内に展示しています。こいのぼりは気持ち良さそうに泳いでいますよ。



**4.5 仲間との絆を大切に
町婦人会連絡協議会**
▼町婦人会連絡協議会の定期総会が開催され、各部門ごとに事業報告を行った後、本年度の事業計画や予算について協議されました。



**4.15 比布中学校
交通安全教室を開催**
▼自転車通学に向け、旭川中央警察署や北海道クミアイ自動車学校の講師による講話と自転車点検を行いました。交通安全を再確認しました。



**4.13 白鳥の季節到来
北上中の羽根休め**
▼今年も白鳥がやってきました。まだまだ雪の残る田んぼですが、雪が解けているところを見つけて、餌をついばむ姿が見られました。



深澤耕平教諭



杉山禎裕教頭



川元美輝教諭



渡邊舞子教諭

今年から
お世話になります

◆◆比布中学校◆◆

教職員の紹介
4月1日に着任された教職員の皆さんをご紹介します



※○内の数字は順位(敬称略)

町内関係者のみ

◆第40回全町バドミントン大会 (1月27日・上川町)

【男子D(ダブルス)】▽1部②谷聡③吉本宏太▽2部①有岡修治②望月弘③有岡亮祐

【女子D】▽2部

①有岡晴美

【混合D】▽1部②谷聡▽2部②有岡修治

◆町民スポーツバドミントン大会 (2月17日・愛別町)

【男子D】▽1部①吉本宏太▽2部①望月弘②有岡修治・有岡亮祐

【女子D】▽2部②有岡晴美

【混合D】▽1部①吉本宏太▽2部①望月弘②有岡亮祐

◆第42回全町バドミントン大会 (3月10日・町体育館)

【男子D】▽1部②谷聡・望月弘③吉本宏太▽2部①有岡亮祐

このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介します。みなさんからの情報をお待ちしています。新聞などに掲載された情報も掲載しています。



祐②今井海里③齋藤慎也
【女子D】▽2部①有岡晴美②太田とみ・神野英美子③山内舞
【混合D】▽1部①吉本宏太③逢坂卓哉▽2部②内沢義治③有岡亮祐・平野こずえ

◆第44回町民スキー大会 (3月20日・びつぷスキー場ほか)

【チャレンジ継走競技】①おすみつきダブルトモーズ②比布町歩くスキー同好会

A③比布町歩くスキー同好会B

【大回競技スキー】▽小学生低学年女子①牧由貴花②小菅生莉子▽小学生高学年男子①篠原悠②牧亮汰▽小学生高学年女子①生駒千尋②中島朱耶

▽一般男子A①宮町岳志②澤田梨知▽一般男子B①勘崎貢

②牧亮男▽一般男子C①生駒利明②金子敏夫③宮武秀夫

▽一般女子A①宮本ありさ▽一般女子C①金子裕子

【大回競技スノーボード】▽一般男子①福地正嗣②中島唯

裕③福島敦▽一般女子①中島未圭

【大回競技スノースケート】▽男子①福地正嗣②浅野仁志③宮田清治
【ペアスキー競技】①宮町岳志・武田好秋②小菅生莉子・小菅生恭子③植村勇・宮武秀夫

◆第4回10道場地域交流剣道大会 (3月21日・東川町)

【小学生低学年】団体②久保田颯

◆全町シングルス卓球大会 (3月23日・町体育館)

【男子】①高森貴大②北山拓路③高森孝則、浦生聖和

【女子】①谷口詩歩②三浦野々花③村瀬昭子、巻玲奈

◆中学1・2年生学年別シングルス卓球大会 (3月23日・旭川市)

【女子】2年③三浦野々花

◆第44回全国ママさん大会北海道予選旭川予選会 (4月7日・東川町)

【Cブロック】②比布フレックス

生涯現役 な人

高野 つた さん
(99歳・9区)



読書は『ミステリー小説』
演歌は『北島三郎』が好き

Profile 大正3年生まれ、東鷹栖出身。7歳の時、比布町に移住。比布尋常高等小学校卒業後は農業に従事。手芸、折り紙、俳句など多趣味の持ち主。



このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。皆さんからのご紹介もお待ちしていますので、役場総務企画課広報係までご連絡をお願いします。

「窓からの大雪山を眺めながら、本を読む時間が楽しい」と話すのは、今年2月20日に白寿を迎えられた高野つたさん。左下の写真は、お祝いに長男の正行さんが撮影した家族写真です。

「散歩が好きで、以前はよく遠くまで歩いていました。通りすがりの方が心配してか、声を掛けられることもありましたよ(笑)。今は、部屋の中で読書をしたり、歌番組を見ている時間が多いですね。好きな歌手は、北島三郎さんと石川さゆりさんです」と話してくれました。本はミステリー小説が好きで、お孫さんに買ってきてもらうそうです。

「最近あまり外出をしません。家の中では、杖を使わなくても歩けます。老眼鏡の必要もないし、耳たつてよく聞こえています。歯も丈夫で、肉料理も食べますよ。特に好きな食べ物、ケーキとグラタンです」と家族の皆さんが話を聞かせてくれました。

自宅から見える四季折々の大雪山を眺めながら、これからも高野さんの楽しい日々が続きます。

広報ぴっぷ5月号 No.656
2013(平成25)年5月1日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係
〒078-0392
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号
0166-85-2111(代表)
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール
ichigo@town.pippu.hokkaido.jp

■表紙のことば■

4月4日、町内の小中学校では入学式が行われ、中央小学校に18人、比布中学校に28人の新入生が仲間入りをしました。比布中学校では新入生を代表して渡邊真衣さんから「仲間、先輩、先生などたくさんの方と関わり合って、最高の思い出をつくりたいです。そして、色々なことにチャレンジします」と誓いの言葉が述べられました。

